



地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さま等と協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.37

地域連携病院③「吉野川病院」

今回は、板野郡北島町にある吉野川病院をご紹介します。

■地域に寄り添う吉野川病院

吉野川病院は、内科、脳神経外科、整形外科や小児科などの外来をはじめ、115床の入院病床を有する病院です。禁煙外来や糖尿病外来といった専門的な外来も開設されており、主に北島地区の地域医療を支えてきました。平成27年3月には新たに病棟が完成し、どこにいても光と風が感じられる開放感と、患者さんひとりひとりのプライバシーへの配慮を両立しています。また、同じ敷地内に介護老人保健施設「敬愛の家」や近隣にサービス付き高齢者向け住宅「リビング北島」も併設されており、在宅療養が難しい方への医療面や介護面の支援にも尽力しています。



病棟



老健施設「敬愛の家」

後、リハビリテーションのために吉野川病院へ転院される患者さんも多くいます。

■高次脳機能障害の支援病院を目指して

これまで徳島県下では、頭部外傷や脳卒中を主な原因とする高次脳機能障害に対するリハビリテーションや相談事業などの支援が十分ではなく、関西圏の施設まで通っている方もおり、患者さんの負担は少なくありませんでした。平成31年4月に吉野川病院の院長に就任した永廣院長は、これまで徳島大学病院において四国における高次脳機能障害支援のネットワーク作りに尽力するなど、脳神経外科と高次脳機能障害の診療にたずさわってきました。その経験を活かし、今後は吉野川病院において、高次脳機能障害を有する患者さんへのリハビリテーションを行っていく予定です。長期的なケアが必要な高次脳機能障害を持つ患者さんのための外来を立ち上げるなど、高度な医療は徳島大学病院で、リハビリや外来診療、相談などのかかりつけは吉野川病院でと、手厚い医療の提供と連携を目指していきます。

■回復期リハビリテーションの充実に向けて

令和2年1月、吉野川病院には回復期リハビリテーション病棟が新設される予定です。これまで尽力してきた慢性期や療養期に加え、回復期の方がリハビリテーションを通じて社会復帰できるような医療的ケアを提供していきます。これまでも脳卒中や整形外科疾患については徳島大学病院との連携を密に取っており、徳島大学病院で高度な医療を受けられた



広々とした病棟

「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しをめざして、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。

問い合わせは

医療法人修誠会

吉野川病院

〒771-0206

徳島県板野郡北島町

高房字八丁野西36-13

TEL.088-698-6111

■説明は

永廣 信治 院長

(ながひろ しんじ)

